

**アイ・オー・データのクラウド状態管理機能「NarSuS」が富士電機のUPSに対応。
NASに接続されたUPSを監視し、安定したシステム運用を提案。**

株式会社アイ・オー・データ機器(本社:石川県金沢市、代表取締役社長:濱田 尚則、以下、アイ・オー・データ)は、法人のお客様向けにクラウド型のNASの見守りサービス「NarSuS(ナーサス)」を無償で提供しています。この度「NarSuS」の対応機器として、富士電機株式会社(本社:東京都品川区大崎、代表取締役社長:北澤通宏、以下、富士電機)の無停電電源装置(UPS)が追加されたことを発表いたします。

「NarSuS」は、NASの動作稼働状態を把握することで、システム管理者の負担軽減を目指したアイ・オー・データ独自のクラウドサービスで、2011年12月の運用開始から累計で8万台のNASが登録されています。

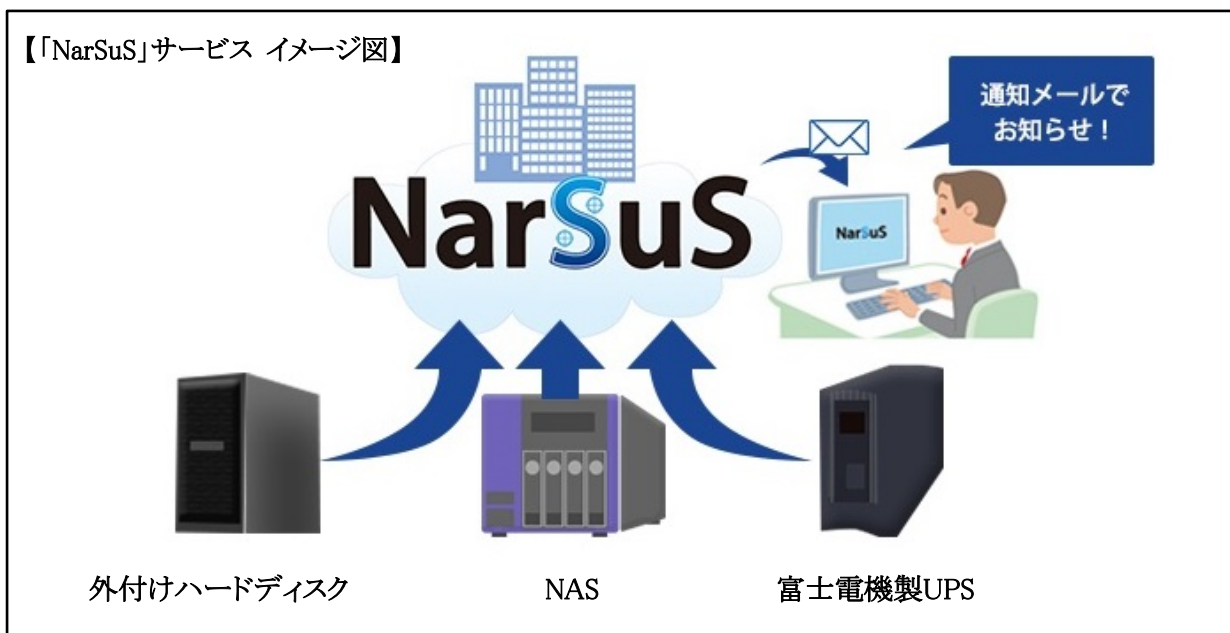
Webベースの管理画面でインターネット環境があれば、社内だけでなく、遠隔地からでもNASおよびNASに接続された外付けハードディスク、UPSの状態を確認することができます。

また、トラブル発生時には「NarSuS」からシステム管理者に、メールで通知、ガイダンスによる対処方法など案内する機能も携えており、多くのお客様にご利用いただいています。

「NarSuS」の詳細・・・ <https://www.iodata.jp/ssp/nas/biznas/narsus.htm>

アイ・オー・データは、大切なデータを取り扱うNASの運用には、突然の停電や雷などの電源障害が発生した際にも接続機器へ電力の継続供給ができるUPSは必要不可欠であると考え、積極的にNASとUPSとの併用を提案してまいりました。

「NarSuS」からは、NASに接続された富士電機のUPSのバッテリーの劣化状態も確認できるので、バッテリー運用が必要になった際に、バッテリーが劣化して電源供給ができないというリスクを回避することが可能です。



なお、富士電機のUPSとの連携は、Windows Server OSを搭載したNAS「LAN DISK Zシリーズ」との組み合わせにおいて実現します。

<対応機器>

■アイ・オー・データ製 NAS

<LAN DISK Zシリーズ>

- Windows Server IoT 2019 for Storage搭載製品
- Windows Storage Server 2016搭載製品
- Windows Storage Server 2012 R2搭載製品
- Windows 10 IoT Enterprise 2016 LTSP搭載製品



■富士電機製 UPS

<UX100 シリーズ>

- PET501J1CA
- PET751J1CA
- PET102J1CA

<UPS 管理用ソフトウェア>

- Power UX*

※Windows Server IoT 2019 for Storage の対応は9月末を予定しています。



また、本発表にあたり富士電機株式会社様よりエンドースメントを頂いています。

富士電機は、株式会社アイ・オー・データ機器様のNAS用クラウドサービス「NarSuS」が、弊社UPSに対応していただいたことを歓迎いたします。この機能により、NASとその停電対策に使用するUPSの運転状態を、どちらも「NarSuS」の画面上でご確認いただけるうえ、弊社UPSのサポート部門ともスムーズに連携することが可能になります。お客様には、NASに最適な停電対策と、その運用にかかわるご負担を一層軽減できるソリューションをご提供できるものと期待しております。

富士電機株式会社
パワエレシステム インダストリー事業本部
オートメーション事業部長
坂口 清

近年クラウドストレージの利用が増えていますが、セキュリティの面から「手元にもデータを持っておきたい」というニーズも一定数ございます。より一層、公共・文教の市場へNASとUPSのセット提案を進め、多くのお客様に安定したシステムの運用環境を提供してまいります。

※ 本リリースに記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

【本リリースに関するマスコミ問い合わせ窓口】

株式会社アイ・オー・データ機器
事業戦略本部 販売促進部 販売促進課
担当:納富(のうとみ)
TEL:090-4323-5016
ホームページ: <https://www.iodata.jp/>

【会社概要】

株式会社アイ・オー・データ機器
代表取締役社長:濱田 尚則
本社:石川県金沢市
資本金:35億8,807万円
(東京証券取引所 第一部、証券コード:6916)